[illegible] 四

[illegible]

F 5
カ−64

慶應義塾大學醫學部圖書

阿蘭陀流外療應用方

一切腫物内薬

白鉈（黒焼一匁）　鹿角（上同）　加羅（同黒七ト）

右粉ニシ茶一服ホト但時酒ニテ酔ホト用白鉈ハイ
ヤウ筒ニ入好酒ヲツキヨハセ黒ヤキニシ但シ尾頭ヲ去リ
ツカフ是方横川八兵相傳ナリ

血目洗リ薬

青石ヲ
ヤキ水ニ入リアラウ

疝気

芦根　手ニテ一束ニ切リ常ノ如クセンシ入レ
右薬春ナカラ両気ニ參ク一壮マヘ入エ天目ニテ一盃

494.2
Ka
5

No.108

慶應義塾大学医学情報センター
昭和47年7月13日

富士川文庫

2993

呑ミニシマイテ右条ヲトルナリ

亦方

女松ノ葉（五十縄手ニテ一束ニ切）

枇杷ノ葉（同斤裏毛ヲ去リ節モ去ル）

連根（同斤九十カラ）　紅花（二ノ匁）

右ヱ水天目ニテ三盃入二盃ニセンシ二番同ニ盃入一盃ニセンシ一番二番トリ合服ヘシ

痰ニ用薬

砂糖（百目）　乾姜（五十目）

右末ヱ加減

三稜　香附子　莪朮

右末味ノ末三匁ニ一味リ三分宛加テ良

シャクリニ妙

串柿（三ツ）　山椒（三ツ）

右ウス茶一服ホト白湯ニテ用

亦方

竜眼肉皮

右火ヱクヘケムリヲカヽセ人

疱瘡ノマジナイ 阿蘭陀人傳ナリ

眉ノ間　鼻ノ下　ツトカイノフヱ　耳ノ両脇

臍ノ下　両ノ膝頭

ヱ寒ノベニヲ解キ新シキ筆ニテカウメウニニ

ニシヲトナヱ呪テヨシ右薬

風

大黄　黄蘗　山梔子

右三色寒ノベニ水ニテ洗イ味ヲ付ケ薄クソ
切大ニシテ煮タテ五リンホト用

黄香薷

上葛粉　五十目　胡椒　二匁

黄藥　二匁

右三味細末ニシ夏暑ニアタリ虫カフリ頭痛
霍乱ニ用テ良シ冷水ニテ夏度々用テ吉シ

阿蘭陀腹薬

寒ノ麹

三年ニナルヲ生ト香色ト黒ヤキト三色ニシテ
五十目ツヽニシ肉豆蔲ニ温飩ノ粉ヲキセテ
紙ニ包ミアツハイノ中ニテウムシ暫ヤキテ油
気ヲ去リ又サアライ肉豆蔲二匁厚朴一夜
塩水ニ浸シホシトリ上ケ皮ヲ去リ二匁細ニシ
シフリハラニハ餅粟トモリスリ煎シ用常ノ
下リハラニハ食ノトリユニテ用

枳朮丸

白朮　廿目　枳朮　十匁　陳皮　十匁

白茯苓　十匁

右末シ蓮葉ノ煎シ汁ニテ解キ丸ヲス

難産ニ手足出ル事アリ

如右ノ時ハ赤小豆三ツ雞冠ノ血ヲトリス
リテ右ナ方ノ手ニヌラスレハ必ス入ル物ナリ
又小児ノ手ナリ若足ナラハ赤小豆ヲ粉ニ
シ右血ニテ解キ塗テ良シ

耳遠キニハ

熊ハチノ巣

右一貼一匁ニシ一番ニ水一盃半入一盃ニ二番ニ二盃入一盃

ニ而ソ貼スへし

疝気ニテフルイツカハ

胡椒（黒ヤキニシ）

水ニテ解湯呑ニ付ハヒハ右フルイ止ナリ此方ハ

谷村仁左衛門極傳ナリ

達者ノ薬ハ

細辛　防風　セヒラウズ

右トウアニ粉ニシ糊ニ押戻細ク一寸五分四方ニ切リ

右ノリヲヌリ足ノ裏土フマズニ張ルナリ

淋病ニハ

木通　車前子　赤茯苓

萹蓄　甘草少し

右大鍋ニテセンじ用ナリ一日ニ大目ニテ七八盃呑

テ右但小便モフルニハトウじじノ如ク白シ

船ニ酔タルニ

大根ノ乾葉（ホシハ）　梅ノ肉

右両品黒焼ニシ水ニテ用

癭ニ瘤

白すヽゲ

細末シスリ付灸一火タツレハ灸穴ロヨリ水出テ治スヘト

あり

テレメンテイナ

是近来阿蘭陀ヨリ渡来稀ナリ代薬ニ松ヲ使ナリ
亦日本ニテテレメンニリ製スル方有リ

椙ノ耳ハダ　十斤　白檀　二斤　桃脂　八十目

右ヲ水四升入銅鍋ニ入弐升ニセシ木綿ニテコシカスヲ去リ
ホルトカルノ油五合入亦ナヘニ入五合ニセシニシツムルナリ

亦方

杉脂　五十目　檜脂　同　赤松脂　同

右交合如右使テ吉シ

鉛焼返之仕様

膏薬数薬等ニ入ルニ細末ニナラサル故焼返ニシ使

鉛　十斤　硫黄　八十斤

右ナマリヲカリ切リホロクニ入ヤキ火ノ上ニヲキ又
スミ火ヲ上ニテ煮ナリナマリヤケ解タル時ト
硫黄ヲ末ソ少宛鉛ニヒヨリカケニシハ黒クナルニ
其後ホロクトナルマテヤクナリソノ後水ニ入一日ニ五十度
宛水ヲカヱ両ナリ如是ソ七日程スラニ其後日ニテ乾
シ細末シ壺入用ノ時是ヲツカウナリ阿蘭陀大秘之

阿蘭陀疼功煉様

耳草　十斤　皮ヲ去リ煎シ耳気ナキトキ汁斗
セニシツメウルコメノ粉四合程ヨリ濾シイヤサセテ
上水ヲステ煎汁ト入リ子リ出ル但シ鍋ノソコニ
粘ノ無キヤウニ子テ吉シ

亦方マヂリヤヒト号

雞　一羽　氷砂糖　一斤　諸白酒　三十目
アメント　三十目

右四味煉様ハ先ツ鶏ノ段ヲ去リ腸ノ口先キ足
ノ先キ羽カイヲ去リ能アライ右雞ヲ白焼ノ
器ニ入リ湯ニ煎ニス弐番ノ内ヨ酒斗同ノ通リニ
迎ル四ツ目間ハナルヽ程煎シ右肉中ヲヨクスリテ薬
味ヲ入リ如膏ニテ二度是布麺ルトキ用テ良シ

又方

甘草（三斤）　鹿尾草（二十錢）
右水一斗五升入ヨリセンシ黒ルトキ寒晒ノ粉ヲ二十目入可ナリ右水ツモリニ二番マテセンジセンジツムルナリ

萬金丹（一名神仙解毒丹ト云）
丁子（十セン）　肉桂（八セン）　甘草（同）
麝香（一セン）　阿仙薬（一斤）
右五味ノリ丸トス

又方
五倍子（二十目内ノ粉ヲ去リテヨシ）　麝香（三匁）　サンシユ（三十目程子去皮焙）
ゾクツイシ（ナヽ匁ほどアフル）　大ゲキ（拾五匁ほどアフリカハカシ）
右五味細ニシ餅米糊ニテ練絹ノ内ニ入リツリ壹匁子余ナリ右末合スルニ五月五日七月七日九月九日又辰ノ日モヨシ酒合時婦人不仁病ニ云アル人不痛ルイミセルヲ云ナカレ右効能万病ニ名ヒ諸毒ヲ解シ諸瘡ヲ癒ス利関竅神功不能悉述

生神散（効能金瘡血留リニ極妙ノ名方ナリ）
人参（三セン）　蒲黄（八同）　胡椒（卯ト五リン）
甘草（卯ト五リン）
右四味細末ニシ毎服卯ト温湯ニテ送下ス一方ニ甘草ヲ去テ葛粉三ト加モ可ナリ

保々湯
河骨（白水ニテ洗土気ヲ去リ剉日ニ乾シ鉄ヲ忌）　川芎（土気ヲ洗キサミ火忌）
當皈（白水ニ浸シキサミ焙）　黄連（毛ヲ去リキサム）
白朮（白水ニ一夜漬洗イキサム焙ハ焙製）　木香（火ヲ忌キサミ焙ハ悪シ）
大黄（酒ニヒタス時ハリ折卯寒ニ抑ハ悪シ作瀉ニハ減ス）　檳榔子（サクリヨシ）

肉桂（粗皮ヲ去リテ用ユ／汁アルニハ乄ス） 丁子（少シ炒リ去香ホト）
人参（実症ニハ紙焙リ／虚症ニハ生ニテ） 甘草（少シ水腫性満／ニハ去ル）
右十二ミノ内川芎肉桂木香ビンロウジ丁子五
味ヲノリキ和ノ末ヲ交合焙子ニ入焙リノコシ置
気ル五ミヲ交合セ毎服一セニヲ二タフリセニテ用
又ヨリ右薬香ヲセミニフリス 加減左ノ如シ
血走ニハ加焙蒲黄 筋ノ牽テ急ニハ加呉茱萸
腰痛ハ加厚朴ト 胸膈ニ痞満ニハ檳榔ヲ倍ス
産後瘀血不下腹痛或ハ跌撲
折傷等ニテ腹痛ニハ加紅花延胡索
頭痛ニハ羌活細辛ヲ加 吐逆ニハ柿ノ蒂加
小便渋ニハ沢瀉ヲ加 膿汁有ニハ黄耆ヲ加肉桂ヲ減ス
惣身浮腫ニハ沢瀉猪苓茯苓ヲ加甘草ヲ去

杜仲ニハ沈香ヲ加
右此二方ハ根之紅毛ノ方ニテアラス然レ共各効アルカ故ニ
當條ニ之リ

阿蘭陀フルカジユ

下シ薬ナリ倭名秘済丸ト云
炸蕃（ロリタム）二両 大黄四両 雄黄（コヲウ）一両
右三味蜜丸ト為ス但シ●是程ニソ一夜ニ四五粒モ
呑ヘシ一切下シ薬ナリ但シ体時カ弱ノ内カ呑ヘシ
日ニ用テ食スルハ効アラス若ミ腸下リ留リ
カ子ハ粥ヲ啖シ食スヘシ若ハ冷水呑ニテモ良シ

ラウメントウ

皮薬ナリ
楼耐 天目ニテ一ツ 黄ノ蕃 一セニ 玉乳香 三セ
没薬 一セニ五ト
右四味微火ニテセンシ瘧ニ疔瘡腫物下疳便毒
悪瘡黒瘡ノ腐爛ヲ和ニテ効アリ

カンフルノ方

焼酒　樟脳　小茴香　紅花

右三合鍋カ瓶ニ器物ニ入リ日ニ當テテ二三日モ
其色赤クナリタルトキコシテカスヲ去リツカウ
切疵ロウメシトウニ腫痛瘡癬ニ打下疳便毒其
外異病異形ノ濕瘡ノ洗薬ニヨシ

水銀解様

鉛（十錢）　水銀（六錢）

是ヲ素ニツカウ時トキテツカウトキヤウハ鉛ノ如シ
入リ解シ水銀ヲ入テ交合ツカウ右同形

ヘシニヒタアルノ法

明礬　膽礬　白ミニヤウ
ロクハン　塩　水銀

右五味ヨク々細末ニシ水カラヲ入リ交合セ之ヲ盃ニ
平鍋ニ入リ乾シヒトリ氣ヲ去リタル時茶碗ヲ
蓋ヲシ土ニ焼ノ茶碗ヲ糸ツコミニ又リ隨分微
火ニテ焼用ナリ右茶碗ヲソツヒルニセシト器ハ
一夜醋ニツケ七度焼直シ是ハ上下ニ大ク盃
但シ右ノ火ハ隨分微火ニテヤニテ焼クスルナリ
但シ焼加減ニ傳アリ茶碗ノ糸ツコミニ水ヲ塗
シミルヽ則乾キタルナリ各ラス功能一切ノ腐薬
三両

ソツヒルマアトノ方

水銀（二十錢）　辰石（ヒソウセキ）（五錢）

右ヤキヤウ信石ヲ細末シ水カラト交合是ヲ鍋ニ
ツケテ前ノヘシシヒタアルノヤキヤウニ同ジ但シ又
ソツヒルヤク日アリ

正月十五日　三月三日　五月五日　九月九日

右ノ通リ一歳ニ四ケ度ヤクナリ但シ焼ニハ土ヲ遠山
ニテヤクベシ但シ信石ハ近年不自由ナル薬ナリ

梅疔散

依テヘンミヒタマフル梅疔散ナトヲ代ニ更フ

白コミセウ　膽礬　水銀　塩

右四味ノ薬未大如金水ニテノヤクナリ右様極上水ヲ入リ夫ヨリ上ニ盃ヲ鉢ニ至灰石ノ様ニスミリ亀薬ヲ出ヅル上ニ又蓋ヲセス右ノ火焼ヤリヘシ薬解合テ則四大ニカケ且ハ四日右ノルソフセ貝ハ上ニ灰ヲカケ火ヲ亀様ヘ剤服前後線ル香ニ太タテ且ハ内ヤリヘシ明ルトキハヨクハタキハイヌ様ニ又ヘシ薬後ヲハツツヒルマアトラウニ可ナリ

痔ノ粉薬

山梔子　七ト　明礬　五ト　二廚香　三ト

黄ノ柏　四ト　甘草　三ト　白石　四ト

輕粉　五ト　乙砂　五ト　引茶　卯ト

癰疔内薬

右細末ニシ掛ツテナリ

麦冬　升丆　大黄　紫胡

樸樕　甘草　クヒヒ

右水センシニシテアリス膿病右ニアラハ升丆ヲ倍ス左ニアラハ紫胡ヲ倍ス

二痛ミ留ル方

牛角　黒焼

右一ミ膏ソクヒニ押合綿ニ付ニ痛所ニ張ルヘシ

二痒ミ留ル方

ムクロヒノ葉ハ

右黒ヤキニテ毎アリ布油ニテ五七日モ塗テ付ルヘシ

癰ノ疔急ニ療スル薬
カモメリノ花　韮ノ根葉
車前草　防風
荊芥　薄荷
葱根葉
七味ノ分銘々リ焼酎又合スリ煎ジ温メ塗ヨ
合シ洗イテ銘々荒ナリ是ヲハツハスト商薬
泥ニテ云ナリ

脱ノ肛洗薬
車前草 大　川ノ芎藭 大
忍冬 大　青木葉 中

清黄丸
シキミ 中　膽礬 焼テ少シ
右以テ外入以布ニ包シテクラリ但シ冬ハ温メテ
人参 弐匁　熊膽 壱匁五分　楊梅皮 十匁
木香 壱匁　黄柏 壱匁　莪朮 壱両
胡黄連 壱両
右細末ソ木香水餅ノノリニテ熊ノ胆水ニテ
解● 梧子大ニ丸シ壱両ニ三粒乃至五粒宛食後
腹ノ痛相応ナリ五分ニ用テ是也アリ

奇黄丸
人参　沈香　麝香 各一両
熊胆 弐匁　金箔 少々

右五味細末シ●是程ニ丸シ衣ニハ金白ツキス功能
血上ニハ水ニテ解イテ血ノ道ニハ素湯ニテ用難産ニテ
胞衣ヒカヘタルニハ湯ニテ用乱気食傷暑気ニハ
湯ニテ驚風モ湯ニテ疱瘡ハシカ出カヌルニハ素湯ニテ
用竒妙ナリ

振出之薬

熟地黄（白水ニテ洗ムス）　関棟（皮ヲ去炙焙）　芍薬（鬚ヲ去白水浸）
木香（皮ヲ去キサム）　桂心（皮ヲ去炙焙但シ皮ヲ去ル）　甘草（皮ヲ去アブル）
白茯苓（皮ヲ去アブル）　河骨（鬚ヲ去アブル）　当皈（白水ニ浸アブル）
檳榔子（皮ヲ去アブル）　大黄（銭ノ大サニキリニテ紙ニ包白水ニ浸シトリ上ゲニムシニキザム）
黄芩（皮ヲ去キサム）　丁子（花ヲ去キサム）　川芎（和ニナルホト蒸テキサム）
黄連（毛ヲロウソクニテイリヒゲヲキニテモミヨクトリキサム）　人参（芦ヲ去リアブル）

右ノ薬ホトヨク合セホウロクニテ黄色ニイリ一包ニ一匁ニシテ下
ホト包ミ茶碗ニ温湯ヲ入リニ合程フリ出シ但シ湯ハ茶
碗ホト程入テ良如是ニスルフリタルアトヲ天目ニテ水一
盃入ヤホトニセンシ用年頃ニハ梆梆テヨノ卵モ去リ
汲十四モヨリ用血ハリ出ハ丁子ヲ倍ス大便秘ヤハ大黄
ヲ倍ス産後ニハ如何程ノ病気ニモ用何ヲ上気ニテ
上ニ血テナサシアケ血ノ道アルニモ用テ頭ニ
気血留リカヌルニ用テ良但シ後産不下ニハ不可用
産後気スルニ是ヲ俵屋ノ振リ薬ノ表ナリ

瘧切

当皈

一味センシ但シ水大茶碗ニテ半リ常ノ如クセンシ一番二番
二ツニ分ケ朝夕ニ一番ニ用又二番モ不分二番ハ翌日飲ル
朝夕ノ通センシ盃付タルハ温テ一番ヲ用ル妙ナリ

草疾ノ薬

ヒルモ

右ノ一名ヒロムシロトモ云ナリ但シホリナトニアル草ナリ
此草スリ付テヨシ

癧疽引上ル薬方（剣方ノハツスナリ）

蓬葉　カモメリノ花

大蒜根　車前草　小茴香

イノント　葱根等分ス

（右八味癧疽引上ルニ用但シ湯ニノ通ル程ニ腋ノ上ヨリ付足
煎ジ居メ手又ノクイニテ上ヨリ蒸スベシ）

瘭（ヒヨウソ）疽付薬

カマキリノス

（但シ俗ニサルフグリト云ナリ山ニアル物ナリ右黒焼ニシ
梅干ノ肉ニスリ付テ良シ）

髪ヲ黒クスルニ

鱧腸ト云草（ト云ナリ）

（一名旱蓮草　又三禮草　又墨頭草）

右一味ニ効アリ四月節気ヨリ百六拾日入付ルナリ

膿物引ク薬

大黄　アルイニ　黄柏　杜衡

楊梅皮　乳香　没薬

（右細末ニシテ田ニシハ家ノ水ニテ解キトリノ如クニテ付ルナリ但
風毒ニテ腫マシタルハシメルニ右薬ハ癰疽ノ廻リニ付テ
セキ薬ヲモ付ル汁カ濃カリ間ニ付ナバ薬ヲ稀ク入カ
随ナリ）

小便実ト云薬

金銀花　竜胆草　コ沢油

（右三味センジ用ル但シ病ヲ起ル時ヨ沢ノ四月用ルナリ）

目ノ薬ノ薬

防風　荊芥　薄荷

菊花（大）　黄連　紅花（中）

右二味細切ニ包湯ニ浸出シツカリ

白血長血ノ薬

白椿花　金銀花　蓮蕊

甘草

右四味如常煎シ用ルナリ

疣ノ方

ガ子ブノ蕊

右ハ六月七月ニトリ疣ヲ磨スレハ其時文ニ之リ食リスヘシ

胸虫ノ内薬

蓮柿肉

右柿ノ肉ヲトリスリテ好酒ニテ〆砕経用

竹茹丸

竹茹ノ粉（三日ニ三度水ニツケニクヲトリヨクスリ）　引薬（各五匁ニ宛）

烏梅　軽粉（細ニ包含飲ノ間ニ入リ根手トヨクヨクスル何程記用）

右軽粉ハ解ニ入ヨクスリ右二味ノ薬ヲ入後ニ烏梅入リヨリツキ合セノリニテ小豆程ニ丸シ廿一包ニ小豆ノ煎汁ニテ七日ノ内一切塩気ヲタチ用ル一日ニ三包宛汁丸ナ薬膣物義悪ヨリ六トセトハト宛用但ニ足合セ卯ニ

木香　益知　藿香

右三味カワリ無ニ用ナリト皇治薬スルニ是有湯ニ用ノ分ナリ彼ニ一本柳ト云テ世上行ルノ執ナリ軽粉ノ利ハ病毒療治ニモ皇治使フ様ヲ知ラス用ユス可恐ノ方ナリ含饮ハ春風ニ遍ノ能ナルカ如ニ亡ヲカハカシソコ膿腐爛スルカ故ニ用テ又十ハナ加ヲ得ルトモ身命ヲ失スル是多トナリ依之用ルトモ不可信

目ノ薬

荊芥（ケイカイ） 薄荷 川芎 山梔子

右ノ薬四味共ニ絹切ニ包ミ湯ニ振出シ蒸ス

湿眼ノ薬

車前草（大） 金銀花（小） 紅花

右三味絹切ニ包ミ用

淋病之薬

テレメンテイナ（六目） 水銀（六匁）

大黄ノ粉（二匁） 川原ヨモギ（四匁）

タイラウセキラフアリメ（一匁五分）

右テレメンテイナ水銀スリ合セ残ル薬味ヲ入糊合セ小豆ノ大サニ丸シ四分ニ分年定用ルナリ是薬食後

ニ用ル是ハ極々ノ淋病ニヨシ

同淋ノ薬

萹蓄（五分） 紅花（二分） 塩（二分）

右三味フリ出シ用ル

腰気之内薬

酒（一盃） 水（一盃） 黒砂糖（同） 玉子（壱ツ）

右四味鍋ニ入リ六分ニ煎シ上酒ニテ用ルナリ

頭痛内薬

常山 石膏 寒菜包 丹（芍加）

右四味薬ニテフリ出シ用ルナリ

髪ノ内ニ瘡内薬

山梔子（黒焼）

右黒焼ニシ山梔子ヲセンじ付テ用ナリ

淋病ノ内薬

燈心　十銭　牛膝　五十匁

右大鍋ニテセンじ茶ノ代ニ飲ナリ

水腫

葡萄（ブドウ）ノ木　黒焼ニ（ヒリ灰ニシ）　塩　少々

酢　五勺　茵陳　十匁

右四味ノ内右灰ヲスマシテ酢ニ解ニスルナリ

虎（シコリ）ノ内薬

へくう丹

右湯ニテ用ユ

淋病ノ内薬

山梔子　黒大　赤茯　大　當皈（酒ニ浸シアリ　中）

木通　中　升麻　中　白茯（ほとよく入り如し）

甘草　少し

右七味如常センじ用

小便不通ノ妙薬

防風　荊芥　薄荷　車前草

大蒜ノ根葉　石菖蒲

小茴香　イノコト　リナし松

甘ツく　葱根葉

右十一味砕剉ニテセンじ用ナリ

溼瘡益薬

（右小便不通ノ薬ニ姜トソナト桂ナ去リ加ニ山梔子也ナリ）

四物湯

當帰（ニ匁） 地黄（ハ同） 芍薬（ハ匁）

川芎（ニ匁目ハ分ト）

（右薬ハ外ニ其ニ着ルニ若シ下スニハ大黄芒硝枳殻ヲ加フ）

淋病ノ内薬

木通 赤茯苓 山梔子 車前子

右薬ヨリ四物ニ加テ吉シ

下血ノ名方

補中益気湯（ニ匁五ト） 艾葉（四分ト）

朮薬（四分ト） 人参（ニ匁ト入）

（右センじやう如常）

ヨダレ出リ治ス

ヘシミヒタアレ 酒

（右ヘシミヒタアルリ酒ニテアラアイハまわしたわし通シニ合セイ乾ヘシソレヨリ花ノ露ニテイセキヲ付所ソトリ丸ヒ用）

同薬

天山芽芸

（右同ジクリ永煎ヲ通タル湯リヒキ三ヲ遣ナ五程入ヤキ右ヲ連リツカウ）

気中丹

牡丹皮（一匁ニ） 生地黄（同） 防風（四セニ）

黄芩（四匁二）柴胡（同）羌活（同）
黄連（同）木通（同）茯苓（同）連翹（同）
甘草（同）大黄（二匁七）白鮮皮（二匁七）
人参（四匁五分）

右細末ニシ山皈来ノ粉リ痛ノ深浅ニヨリ人ニヨリ
應宜ニヨリ白湯ニテ引リ又ハ至宝水御練ニ
テ月ニヨリ白湯ニ又ハ無膠ニテ送下ス

氣驗方

當皈（三匁二ハト）赤芍（同）黄連（同）
連翹（同）山梔子（同）大黄（同）人参（二匁七）
角石（四十八匁）桔梗（五匁七）

右九味キザミ十二貼ニカケワケ山皈来三匁ツヽ東ヨリ
四斤ニ應宜ニヨリ入テセンジヤリ左ノ通リ

一番大茶碗ニテ水八盃入リ三盃ニセンジ二番七合盃
入四盃ニセンジ用ル右二方ハ無毒ノモノナリ

黒焼血留

土龍　紅花

右土龍口先キ千切リ血ノ流ルヽ中ヘ紅花ヲ
入リ麻糸ニテ如食又ハ黒焼ニシ血留リカタキ時
第一ニ附程ノ用黒龍敷ト云フス

歯ノ根アトヨリ血出ルニ

麦門冬（八匁）甘草（五分）

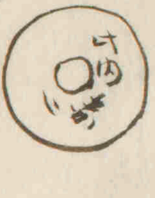
右二味煎ジテヨリ鮮血出ルニ吉シ

癪疝内薬

沢蟹　沈香　真虫（陽ニ入ヨハセテ ワカリ）

右一味ツヽニ黒焼ニシテ粉ニシ酒ニテ用ヒ

仙傳稀痘瘡術



辰砂（二匁水飛シ）　麝香（五リン）　昆戸子（三十粒皮去）

右三色入リ合毎年五月五日壹年ノ間右ノ薬蜜ニテ解新筆ニテ胸後両手ノ掌両足膝頭両眼ツホ百會右所エ上ノ圖ノ如ク描ノ尤ニ又リ中ハ自乾落ヽサマ十十ノ二ヽ◯描クヘキ瘡出テ茲ヽ少シ四◯描ヽ此モ少ナリ二ツ◯描ク一世ノ間瘡ヲ病ムコトナシ右圓形ニ描合カ余ツ口氏創ノ人ニ用ユテハ應ナル人ニ無不思議ノ傳ナリ可秘ハヽ

腹痛ニ薬

木香（四匁）　乾姜（三匁）　莪朮（同）

香附子（五匁）　楊梅皮（八匁）　胡黄連（四匁）

胡椒（三匁）　甘草（二ト）

右八味丸トナシ用　痛アルトキ二銭ニ　細川元春秘傳

目星ニ妙

ヨコノミ（ト云テ川ノセキアリ海老ノ如キ物ナリ虫少キ物也）

右絹ノ中ニ入リ目ニ二三リ入テ后ニ辰砂少シ加モ塗リ入ルヘシ藥乾カシツカユテ吉シ

金粒散

人参（三匁）　香附子　甘草（同）

胡椒（四匁）　ウコン（一匁）　紫檀（同）

右六味細末ス金箔衣瞳物極気身ナリ

油ノ目形ハ

（二合ハ四升ノ圓ヲ極テ四合ナリ）

萬世末ノ方

丁子（二匁） 肉桂 茴香（同）

菊花（拾匁 右四味細末シ） 小麦（三合）

メリロウト（拾匁） 生姜（中挽ニテ煎ツ）

酒（中挽ニテ煎ツ） 水（同）

（右小麦ヲ汁ニ入ト煎ジテ殻ヲ去リ汁気ナキ様ニシテ）

（袋ニ入リ蒸テリ）

丁子圓

竜脳（壱両） 乾姜（壱匁五ト） 丁子（二匁）

白朮（一匁） 梅朮（二匁） 宿砂（二匁）

檳榔（二匁） 桔梗（同） 黄耆 防風（同）

神曲（二匁）

延命丹

（右蜜ヲ煎ニ子リ合ス）

肉桂 甘草 宿砂 丁子

沈香 辰砂（各五匁） ソウハツ（壱匁）

木香（三ト） 桔梗（同） 何首烏（カシユウ）（五ト）

白旦（壱匁） 麝香（五ト） 竜脳（三ト）

（右十三味細末ニ煉様丁子圓同前）

同茶

連翹 薄荷 黄連 黄蘗

荊芥 明礬

右猪口ニ水二ツ入一ツ半ニ煎ジ袋ニ入ニ目ヲ洗フ

萬病不老丸

木香　莪朮　甘草（各四両）

黄柏（五匁）胡椒（四ト）百草（黒焼）

右六味丸ニ辰砂ヲ衣トス

薬湯

川芎　當皈　木瓜（各壱匁）

塩（一合）酒（四升）

右五味水風呂ニテ一日ニ五度程宛入湯ニテ可也

湿癩病ニ用ル時奇功アリ

下シ薬ノ方

梅乾（ムメホシ）　山梔子　蜂蜜

右三色丸薬ニシ用ルナリ若下リ過キ留リカ子ハ

粥ニテ留是ニテモ留リカ子ハ梔子ヲ薬ヲ服程水ニテ

用ハ留ルナリ

腫物呼（ヨヒ）薬

麦ノ生用ニシリヨウ口ニ流シトリ胡麻油ニ入リ

百度同リ入口ヲ封シ百日程置トリ出シ用ユ

其ハ時百足ヲ入ナリ是ハ出口アラサル腫物ナラハ

何ニテモ腫午ノ所ニ呼寄ルノ分ナリ但シ此薬

未膿治不審リ

血留薬

乳香　没薬　キリニ蜜

同洗イ薬

胡礬　紅花　黄柏

右各等分トハアトロロウサニテ解キ同ヨリ洗イテ

可也皇腫ヲ其ヨリ使フニ奇験アリ

閨流散

明礬　（二味）

膣中ニ含ミ閨シテ過ル時ハ自ラニ子閨トナル也是青
ヲ振リテ良シ

落胎（ヨロモヲオロスクスリ）之方

皇治曰落胎ノ方ハ一道家ノナス所ニアラス医
敬スルノ至ナリ如何トナレハ生ル子ヲクタキ落
術故可為所ニアラス一道ハ人ヲ救フノ利アリ
求テ此術ヲ用事又堅可慎書ニ其方ニハアラテ
子トモ若不任胎ノ為ニ死ヲ求ル者アリ其時ハ
小虫ヲ殺テ大虫ヲ救ルト云時ハ天意ヲソムキ
救事モアル故ニ記ナリ妄ニ不可用

牛膝　山慈菇（大）　藜蘆

桂心（中）　細辛（中）

右合丸之散之湯之ヲ服之事十中時ハ

藜蘆（中）　牡丹皮（大ニヨシ可用）

亦方

楡白皮　桂心　牛膝（各等分）

紅花（三ト）　白鶏頭花ノ花（各等分）

右五味細末ニシ湯ニテ服ス服右ノ如ナリ

亦方

木香　檳榔子　川芎

肉桂　楊梅皮

右同シ

次ニ

ホウヅキ　ハザカニ

右二味セニ三用

膃肭散（三木）

アルイン　黄柏　蜜陀

牡蠣

（石酢ニテ解シナリ　此方悪ミアカ発明スル）

（ノ方ナリ　熱膃ノ物ヲ寒散ス）

竜王湯

滑石（焼）　川芎　丁子　當歸（水ニ浸シ　五分）

桂心（各二匁）　藿香（三匁）　升麻（四）　熟地黄

黄連（塩水ニ浸シ　釜ニテ炙リ焙ル）　沈香（各三匁）　防風（三匁）

蒼朮（三匁　五分）　石膏（キ仁　四匁）　白朮（四匁　五分）

木香（四匁）　人参（五匁）　宿砂（三匁）

栝蔞根　紫胡（四匁）　肉桂（同）　ウコン（三匁　五分）

甘草（四匁）　黄芩（四匁）　沈香（四匁）

大黄（三匁　五分）

以上二十五味ノ薬衣切ニ包　梅末ニ用　煎ソモ吉

病人ニモミ風気アラハ用ユヘカラス　此薬ハ膈ノ周ハ

堅リ葉丸スヘシ　功能

三　産後　金瘡　打身　血ノ道　下リ腹

腹痛　五痔　月ノ膃　膃肭気付奇し

妙ナリ　可秘

清血散

稀見升有力与

人参（五匁）　白朮（四匁）　茯苓（五匁）

當歸（五匁）　川芎（五匁）　蒼朮　生地（五匁）

桔梗 五分　白芷　黄芩 三分　沈香 四分
ウコン 五分　木香 同　香附子 五分
菊花（但シ生姜ナリ）三分

右十五味如常 若寒ニ腹痛シ若瘀血肉ヲセメ大便結セハ大黄桃仁ヲ加ヘ小便閉ハ車前子猪苓ヲ加フ又泄セハ乾姜ヲ加角弓ニハ黒豆ヲ加虫腹ニハ川芎芍薬ヲ倍ス嘔出ニハ半夏甘草白芷ヲ去リ丁子柿ノ蔕ヲ加骨クダケハ羌活ヲ加痰胸膈ニアレハ陳皮枳実ヲ加喘気ニハ桑白皮或ハ杏仁五味子荊芥ヲ加心熱シ渇アルニハ麦門冬黄連ヲ加ヘ多ク膿ヲ生スルニハ白朮白芷ヲ倍ス

ハツハスノ方
葱白根 八十目　是ヲノリホホト云ナリ 使様左之通リ
ニンニク 四十目　葵ノ根 六十目
蘆薈 細末十匁　没薬 細末四十目
ヨマシ 三十目　雞卵黄 八箇ト
コロクスシリミタリス 十匁
乳香 五匁

右九味一ツニ鍋ニ入リ紙加減ニ温メ一日ニ二三度宛白ルナリ皇治減テハ此白様ハ膿物太少ニヨリ本締ノ大小アリ又合ヨリ大ニ少サリ本リ吾ナリ是ヲ紙ニモ本締ニノベ膏ニ温テ如気ノ膿物ヲ温テヨシ右ニ膏治中香気ノ物ヲカヘハカヘ之大合リナルヘク疵ナカレ膿物快クキモニリ膿ヨリ出ルハ此ヲ末ヲリ開ルニ不及此ヲ本使フト云ハ膿物冷テカ末ハ又中リニテ三リカヲ膿出盛ソロ時ハ叶ノリヲ末使中又但シ膏リ本ヲ下ヲ仕様ハ上ヨリノ有リヲ本ヲ使物ナリ叶ノリ本汁リ付ル度ニハアラス但シ膏リ本ヲ付ヨシ

ムガキヌン剤製方

（サノリ薬ニテ湿シハ癰疽瘡瘍ニ折ノ洗　タルサリトテ湯薬ナリ前条泡細末ヲ一ナリ）

カモメリ油（四百八十セメ）
葱根葉（各五十セメ）　大蕎根葉（各五十セメ）
胡盧巴（六十セメ）
大茴香（二十目）

右ヲリヤリ油ヨリノコシヲキ残ルホト味ヲ蓋ニ入リ湯ニヒタシ鉢ニ入リ翌日ヨク重紙セシ上ニ浮ヒタルカスヲ去リタルトキ布ニテコシカスヲ去

同洗薬

防風　荊芥　薄荷（各大）カモメリ花
高山蓮　細花

右六色衣切ニ包ミ湯ニ漬ケ取出シ用ユ

ヨゴリ落シ薬

ミイラ（右煎義ニテ吉シ）

寐冷テ腹ノ痛ニハ

ビリヽ（右煎湯ニテ用テよし霍乱ニハ塩湯ニテ用ユ）

熱生ノ腫物押散ニハ

ヨヽリヨ　コウヲロン（冷）　ヨヽリヨ　フラアトロン（寒）
ヨヽリヨ　ヒヨウラ（寒）　ヨヽリヨ　カモメイリ

右四ミハ和リ合セテ吉シ又ミテ（ヘミ）スイフン合テヨシ
アホストヽモヨシ

一切ノ節延ふ

ホツス　リイニ　アヌイテ

カモメリ　テレメンテイナ　アニイジ

イヘリコン

右七色ヲタヽリヨミニテ合スリ付テヨシ或ハイノシ
リヌニテヤれテイヤ表シ。ミモミニヲレコヲミヲ付テ（佳シ）

一手足節ツマリタれニハ

テレメンテイナ　カリフレイメ

カモメイリ

右ニイロノヲクリヨ温付テヨシ

一轉節ノ、物

テレメンテイナ　スクシイ子

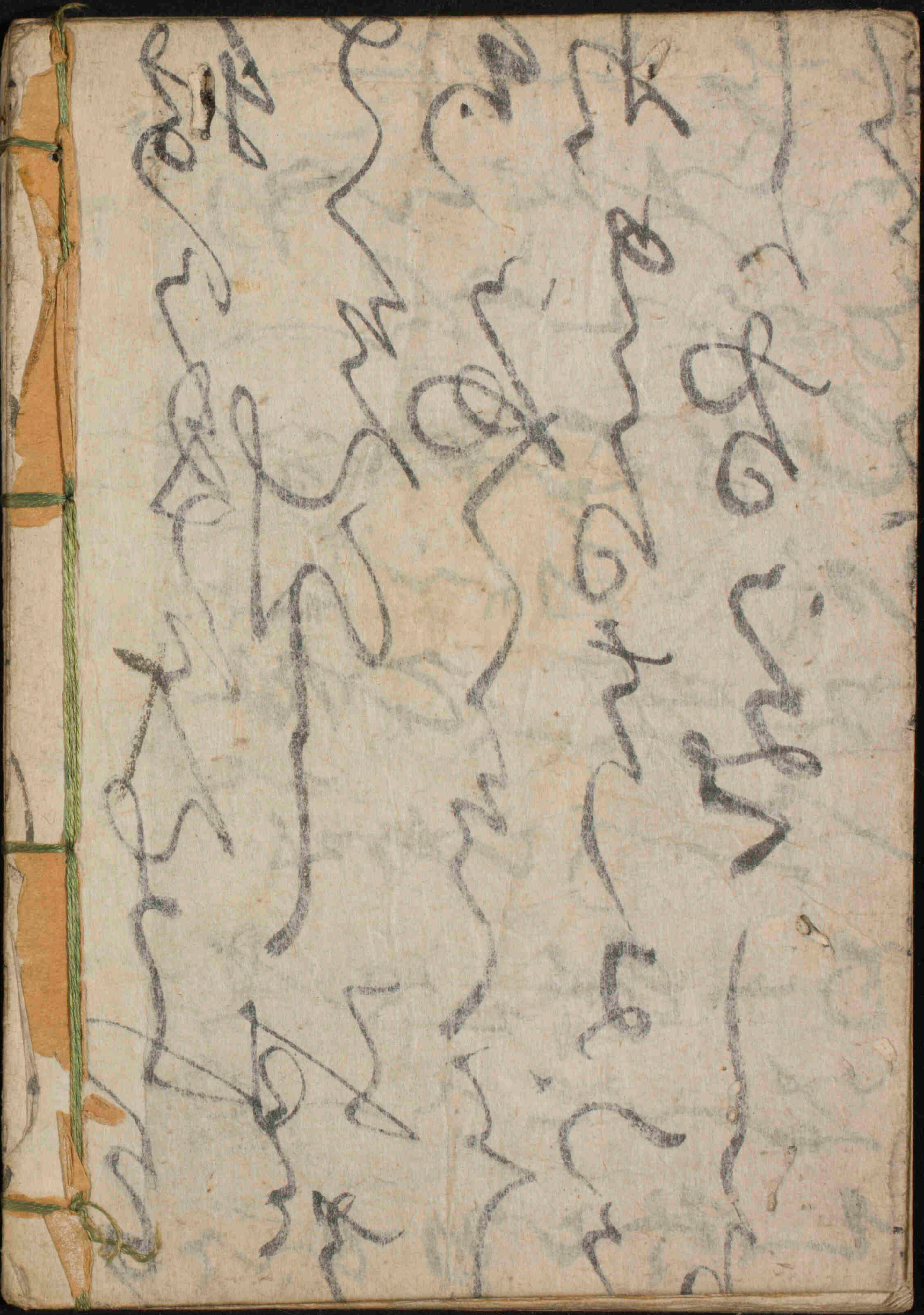
右ヲクリヨヱ樟脳ヲ加温付れ

一石痳

スクシイ子（シリヨ）　ヨ子ヘヒ（同）　アニイシ（同）

アトロロサアロン

但シロウサノ水ナリ

右四色合湿一日ニ三度ツヽ天目ニテ呑シ